

「発泡プラスチック建築技術協会」
Building Technology Association for Cellular Plastics
設立趣意書

発泡プラスチック断熱材は断熱性能をはじめ優れた性質をもつ材料であり、使用される機会と用途・方法も拡大しつつあります。一方で、より一層の普及を図るためには、発泡プラスチック断熱材に共通した特徴を訴求していくほか、各種の認定や評価書等の取得が必要である場合も少なくありません。それらは多くの場合、発泡プラスチック断熱材製造業者が個社で行うよりも、製造業者団体として行う方が有効であると考えられます。

発泡プラスチック断熱材の業界団体としては各材料毎の団体がそれぞれの材料に関する活動を行うとともに、発泡プラスチック 5 団体の連合体として発泡プラスチック断熱材連絡会(略称 PIC)、あるいは断熱建材 12 団体の連合体として断熱建材協議会(略称 断建協)が存在し、断熱材の普及の共通の障害となる事項や官公庁からの要望に対応する窓口として活動しております。

しかしながら会員が各断熱材の業界団体であるため、特に工法に関わる事案や先進的事案に関し、個々の製造業者の意向を反映するためには各業界団体内での合意形成を行った後に、業界間の合意をとる必要があり、製造事業者に限られる製品や、独自技術が必ずしも活動に反映されないという問題もあります。

そこで、特に発泡プラスチック断熱材を使用した工法や技術の開発、普及に関わる共通の課題の解決を目的に、発泡プラスチック製造業者個社を会員とし、近い将来法人登記を目指す団体として本会を設立ものであります。

平成30年3月20日

発起人一同

岩倉化学工業株式会社	代表取締役	阿部泰之
金山化成株式会社	代表取締役	一柳典行
東北資材工業株式会社	代表取締役	藤原則夫
東洋コルク株式会社	代表取締役	内山兼三
松原産業株式会社	代表取締役	上田昌範

(順不同)